

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 26 年 10 月 16 日 (2014.10.16)

【公開番号】特開 2012-68635 (P2012-68635A)
 【公開日】平成 24 年 4 月 5 日 (2012.4.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-014
 【出願番号】特願 2011-197673 (P2011-197673)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/05 (2006.01)

B 4 1 J 2/39 (2006.01)

H 0 5 K 3/12 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/00 1 1 6

B 4 1 J 3/18 1 0 2 Z

H 0 5 K 3/12 6 3 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 9 月 3 日 (2014.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

支持基盤の上または中に配列された個々にアドレス指定可能な画素パッドを有する支持基板と、

前記個々にアドレス指定可能な画素パッドの上に配置された誘電体層とを含む、

静電像部材を提供することと、

前記静電像部材に静電気帯電器を用いることと、

静電像を生成することを含み、前記静電像は、前記静電像部材の前記誘電体層の表面に前記静電気帯電器を用いている間に印刷されるパターンで、選択された画素パッドを接地することによって、単一のステップで生成されると共に、一連の画素パッドの各画素パッドの幅が $10\ \mu\text{m}$ であり、分離距離が $10\ \mu\text{m}$ である、

静電潜像の生成方法。

【請求項 2】

前記個々にアドレス指定可能な画素パッドは、配列状に前記支持基板にパターンニングされる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記支持基板は、さらに、前記一連の画素パッドに連結された 1 つまたは複数のトランジスタを含んでいる、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記支持基板は、さらに、前記支持基板の上に、1 つのトランジスタに接続されている前記一連の画素パッドの中の各画素パッドと共に配置された一連のトランジスタを含んでいる、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記静電像部材の前記誘電体層の前記表面に静電気帯電器を用いている間に印刷されるパターンで、選択された画素パッドを接地することによって、静電像が生成される、請求項 2 に記載の方法。

